

2022 年 8 月 23 日

ケーソン製作用台船「AFD-8000」を建造しました

当社は、長年に亘りケーソン事業に就役しておりました「KFD-6500」に代わり、「AFD-8000」を新たに建造しました。新造船では3つの遠隔操作機能の追加により作業の省力化を実現しております。

1つ目が「クレーン遠隔操作機能」で、クレーン操作は従来の機上運転に加え無線遠隔操作を追加し、安全性を高める機能と使いやすさを追求し、多様な現場のニーズに対応することが可能となりました。

2つ目が「タッチパネル式バラスト遠隔制御装置」で、吃水計・バラスト液面計及び傾斜計によってバラストの注排水を自動または半自動で行うことができ、適正な船体姿勢を保つことができます。その操作は操作室のみならず、いかなる場所からでも制御・確認することが可能であり、注排水作業時の安全性を確保すると共に作業の省力化を実現しています。

3つ目が「係留装置遠隔操作」で、一軸3ドラム型の大容量操船ウインチを4台設け、あらゆる係留に対して対応が可能です。また、荒天時の場合でも係留索を多く繋ぐことができ、より安全な係留を可能としております。係留装置の操作方法は機側、遠隔、タブレットの3パターンから選択することが可能であり、特にタブレット操作においては、いかなる場所からでも係留操作が可能であり、従来に比べ作業の省力化を実現しました。

上記のほか、女性専用室や警報監視装置など多くの設備を有しています。

本AFD-8000は、近年多発する地震や津波・台風など自然災害に伴う港湾構造物の整備や港湾に関する国土強靱化に必ずや貢献できるものと確信しております。

今後も、当社は安全で環境負荷の少ない技術開発や港湾構造物の整備をはじめとする海洋土木分野での技術力の強化を推進してまいります。

〈本件に対するお問い合わせ先〉

あおみ建設株式会社
技術事業本部 機材部
Tel:03-5209-7877

